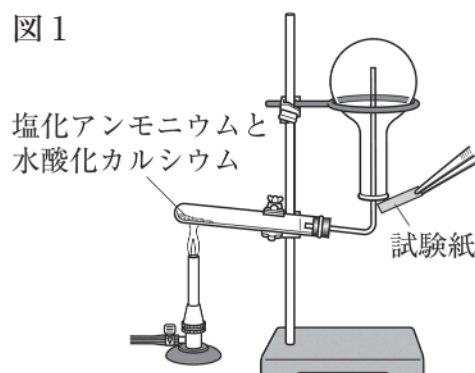


気体の性質

気体の性質と集め方2 (アンモニア, 他) **B** ⌚ 6分

1. 図1のように、塩化アンモニウムと水酸化カルシウムを混ぜたものを加熱し、発生したアンモニアをかわいたフラスコに集めた。このフラスコを使って図2のような装置をつくり、ビーカーの水にはフェノールフタレイン溶液を数滴加えた。スポイトを使い、フラスコ内に少量の水を入れると、ビーカーの水がふき出した。次の問いに答えなさい。

図1



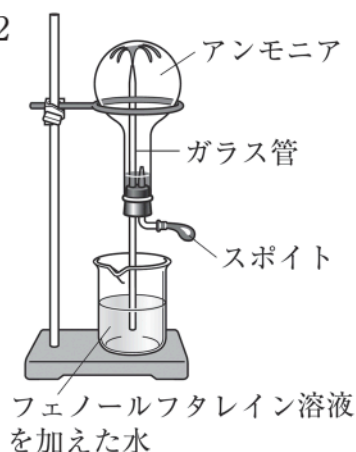
(1) 図1のような気体の集め方を何というか。

[1]

(2) 図1で、フラスコ内にアンモニアが集まったことを確かめる試験紙として最も適当なものは次のア～エのどれか。1つ選びなさい。

- ア 水でぬらした赤色リトマス紙
- イ 石灰水をしみこませたろ紙
- ウ 水でぬらした青色リトマス紙
- エ かわいた塩化コバルト紙

図2



[2]

(3) 図1の装置で塩化アンモニウムと水酸化カルシウムの入った試験管の口を下げて加熱したのはなぜか。簡単に書きなさい。

[3]

(4) 図2の装置で、フラスコの中にふき出した水の色は何色に変わったか。次の①～④から1つ選びなさい。

- ア 赤色 イ 青色 ウ 黄色 エ 緑色

[4]